

## 平成29年度第2回狭山市スポーツ推進審議会会議録

開催日時 平成30年3月15日(木)  
午後7時00分から午後8時25分まで

開催場所 狭山市役所5階教育委員会室

出席者 伴好彦委員、渡邊学委員、篠塚功委員、藤澤洋子委員、小峰正司委員、  
諸口高男委員、山崎康雄委員、小川真理委員、木村奈々子委員、  
小澤まゆみ委員

欠席者 なし

事務局 向野教育長、滝嶋生涯学習部長、五十嵐スポーツ振興課長、高野主幹、  
大熊主査

傍聴者 なし

### 議 題

#### (1) 平成29年度社会体育関連事業実施状況について

平成29年度に実施したスポーツ教室、行事及び体育協会委託事業・共催事業の状況について、中間報告をした。

### 質 疑

委員 東京家政大学との共催事業で、夏休みスポーツ体験教室は、参加人数が40人と説明であったが、資料1では28人となっている。この人数の違いは何か。

事務局 狭山市と入間市、東京家政大学との共催事業であり、定員40人で募集した結果、狭山市14人、入間市17人、東京家政大学9人の合計40人で実施した。資料1の延べ人数は、狭山市の2日間の参加人数である。

委員長 体育協会事業の中で、クロスカントリー in Sayama は、スポーツ推進委員や皆様にご協力をいただき盛大に開催できたことに感謝申し上げます。

### 議 題

#### (2) 平成30年度社会体育関連事業計画(案)について

平成30年度スポーツ教室、行事及び体育協会委託事業・共催事業、レクリエーション協会事業等について資料をもとに説明をした。

### 質 疑

委員 平成29年度の初心者水泳教室は107人の参加があったようだが、平成30年度の事業計画にはないようなので、廃止された理由を。また、ノルディックウォークは平成29年度の参加人数が減っているが、平成30年度は参加人数を向上

させる対策、改善策をとっているか。

事務局 水泳教室については、第 1 回目の会議でご指摘があったように、リピーターの方の参加が多かった状況である。平成 29 年度を持って終了し、新規事業を取り入れ、力を注いで参りたいと考えている。ノルディックウオークは、平成 29 年度は定員に達しない状況ではあったが、気候のいい時期に、もう一度実施しようというものである。多くの方に参加いただけるように、周知の仕方を検討していきたいと考えている。

委員 ノルディックウオークの会場は、市民総合体育館研修室及び周辺となっているが、智光山公園内ということでもいいのか。

事務局 市民総合体育館は智光山公園の中にあり、最初に市民総合体育館の研修室で説明を行った後に、実技体験ということで、智光山公園の中を散策する予定である。

委員 先ほど、委員が述べられたように、参加人数が減ってきているという中で、平成 30 年度もスポーツ推進委員に協力をお願いしているわけなので、一人でも多くの方に参加いただけるような対策をぜひ考えていただき、周知を徹底していただきたいと願います。

事務局 広報紙やホームページだけでは、募集記事を見逃してしまう状況もあるかと思うので、工夫して取り組んでいきたい。

委員 平成 30 年度の計画の中で、トレッキングが行われるようだが、その際の交通手段は、どうするのか。

委員長 バス利用が緩和されたと聞いたので、その辺も含めてお答えを。

事務局 従来実施していた市民の方を対象に行うトレッキング教室が、旅行業法に抵触する恐れがあるということで、平成 29 年度は自粛した。しかしながら、そういった自治体が多くあることで、本年度、国から通知があり、営利性、事業性がないと認められる自治体のツアーについては、旅行業法の適用を受けないという見解が示された。トレッキングは大変人気のある事業なので、平成 30 年度からバス借上料などの所要の経費を当初予算に計上し、実施する方向で準備を進めている。

委員長 委員に伺う。働き方改革の中、学校のスポーツ担当の先生方が大変だということ、問題になっていることはあるか。

委員 小学校では、働き方改革ということでは大きな問題はないが、体力的には全校に関わることが多い。例えば、体育担当者は朝早く来て、校庭のラインを引く、グラウンドの整備をして、石を拾ったり、環境の整備のことを考えると、学校にいる時間は長い。

委員長 教育長、中学校の部活動及び小学校の運動部の先生方の働き方などについて現状をお願いしたい。

教育長 働き方の状況ということでは、小中学校を特定していないが、平均的に長時間勤務をしている方が多い。毎日 3 時間以上超過勤務する方が 3 割ぐらいいると思う。昨年 9 月からタイムカードを使用して、勤務時間を集計している。先生の働き方改革ということになると、週に 1 回ノー残業デーを設けている。また、県から、一定期間（山の日の翌日から 4 日間）連続して学校を閉校するようにとのことである。しかし、いくつか課題があり、1 点は、一定期間学校を閉校するということは、今までなく、日直が必ずいる状況だったので、留守電機能で教育委員会に連絡が入るようにしなければいけないということ。もう 1 つは、部活面で、多くの先生方が、熱心だという傾向があるが、国では、週に 2 日ノー残業デーを示しているということである。

委員長 中学生の部活について、運動をやりたい生徒が多くいる。文科省が短時間で行うようにと指導しているようだが、子供を犠牲にしてはならない。部活の推進をしていただきたい。部活をやりたくても、先生がいなくてできないということがないように、指導していただきたい。スポーツ推進審議会委員の要望としてお願いしたい。

もう 1 点、狭山市の小学生の体力テストの結果は、学校別に出ていると思うが、県全体の中の狭山市の位置を教えてほしい。

教育長 埼玉県は全国の中では、上位に位置している。非常に高い。狭山市は、県平均よりも下回っているが、全国の中では、ほぼ平均の位置にある。県内では、県南が平均を挙げている。

委員長 卓球連盟に関して、市民卓球大会を行っているようだが、中学生から 70 歳シニア世代までが集まって行うことはいいことだと思う。小学生・中学生の普段の練習はどこでしているのか。

委員 小学生は、クラブチームがある。最初は中学生以上を対象としていたが、現在は、小学生からとし、週 2 回練習している。また、本格的に卓球をしたい子供たちは、都内に通って、上を目指している状況でもある。

委員長 小学生とシニアとの混成で大会を実施しているが、どのような内容なのか。

委員 個人戦と団体戦で年 2 回行っている。団体戦は、大人と子供がリーグ戦で行っている。

委員長 バドミントンは、小学生、中学生、一般の方がどのような活動をしているのか。

委員 狭山市内には、レディースがいくつかある。一般の方は、学校開放体育館を利用している。市内にはジュニアはないので、近隣市や都内で活動している。私立の中学校に進学し、活躍している状況もある。市内では、バドミントン連盟が主催して大会を年 1 回行っている。市内のオープン大会として、多くの参加をいただいている。

委員長 練習をもっとしたい、うまくなりたいという中で、狭山市内の地域スポーツク

ラブに行きたくても、存在しないのでは仕方がないが、そのことを教育委員会として頭の隅に入れておいてもらいたい。

少子化の中で、また、スポーツの多様化の中で、スポーツ少年団においても、1校だけではチームが作れないようであるが、少子化が影響するスポーツ等があったらお聞かせ願いたい。

委員 ミニバスケットボールは、4校、5校で編成しているチームが多い現状である。県大会レベルでは、複数校での編成も可能であるが、全国大会を目指すすと、編成校数が縛られてくる。あまり多くの学校から編成されていると、上位レベルまで参加できないという制約がある。

委員長 毎年、体育祭その他、多くの事業で柔道整復師会にはお世話になっているが、ご意見などがあれば伺いたい。

委員 色々な大会等、救護の要請等があれば、参加させていただきたい。

事務局 平成30年度において、市民総合体育館のアリーナ床の全面張替え改修工事を予定している。現在、議会中であり、来年度の予算の議決前ではあるが、競技団体には、ご協力いただく要請をしており、ご理解のもとに、平成31年1月から3月まで利用は休止にさせていただく予定である。工事実施にあたっては、スポーツくじ助成金（toto）を活用して工事を進めていきたいと考えている。

委員 バス利用の行事が可能になったということで、確か数年前にスキー教室があったように記憶しているが、スキーを専門にしているものからすると、毎年2mも3mも雪が降る国は、世界的に見ても日本しかない。しかし、スキー人口が減っている状況であるので、ぜひ、復活していただけるよう、検討をお願いしたい。

委員 平成28年度から狭山市スポーツ推進計画が5ヵ年で策定されたが、事業計画に掲げた事業について、事業の評価と公表を行っているのか確認したい。

事務局 スポーツ推進計画については、上位計画である「第2次狭山市教育振興基本計画」において教育委員会全体の事業について、毎年、事務事業評価をしており、ホームページで公表している。スポーツ推進計画について、第1回審議会において、委員の皆様から色々なご意見をいただき、その意見を踏まえて、狭山市教育委員会の事務事業評価に反映させている。第2次狭山市教育振興基本計画は、大学教授などの第3者の意見もいただきながら、ホームページで公表している状況である。

委員 私は、バドミントンをしているが、床改修に伴い、ポールは床に穴を開けて指すタイプの方が安全だと思う。予算の関係もあると思うが、お願いしたい。

事務局 バドミントンのコートを使用する場合、倉庫からポールを移動し、おもりを設置してコートを作っているという状況は、承知している。こういった状況を踏まえて、各競技団体に、意向を確認させていただきながら、対応させていただきたい。穴をあけて支柱を購入するのが効果的か、それとも今までどおりがいいのか、

バドミントン連盟に限らず、他の団体も使用するため、状況をヒアリングしながら、進めていきたいと考えている。予算の関係もあるので、すべて一度に12面ポールが調達できるかというところも考慮しながら、検討させていただきたい。また、ラインについても、ヒアリングができればと考えている。

委員 スポーツ推進委員も、ラケットテニスの事業を狭山台体育館を使用しているが、市民総合体育館でもバドミントンのコートを使用するので、ポールが床に指せないと非常に危ない。おもりも運んできたときに落ちて、床を傷めてしまうことがあるので、ぜひ、要望として、スポーツ推進委員からも、できれば全部穴を開けてバドミントンができる状態にしていただきたい。

委員長 教育長、生涯学習部長、厳粛に受け止めて、要望が叶うようお願いしたい。

事務局 長時間にわたり、審議をいただきました。先ほど、教育長からもありましたが、2年間の任期が満了となります。委員の皆様には、市のスポーツ振興策につきまして、ご審議いただきましてありがとうございました。

#### 会議資料

- ・平成29年度社会体育事業中間報告
- ・平成30年度社会体育関連事業計画（案）